

県営住宅入居者「住まいのしおり」

もってこいノート

～ 快適な団地生活のために ～



長崎県土木部住宅課



もってこ~いノート

「もってこ~い」は、380余年の歴史をもち、全国的に有名な秋の大祭「長崎くんち」まつりで勇壮、華麗な出し物に魅せられた観衆が「アンコール」の意味で熱唱する掛け声です。

入居者の皆様が、県営住宅で快適な生活を営むために、このノートを、何度も、何度も「もってこ~い」と、ご利用いただきたいと思ひます。



長崎県

はじめに

県営住宅は、自力での住宅確保が困難な方に対して低廉な家賃で供給することを主な目的とした住宅で、一般の賃貸住宅とは異なり、国や県からの財政支出により入居者には有利な取り扱いがある反面、種々の制約や義務も課されています。

また、県営住宅は、県の財産であるとともに県民全体の財産でもあります。あなたのあとにも多くの県民が入居することを考えて、県営住宅を大切に使用するよう心掛けていただくとともに、明るく住み良い居住環境をつくりましょう。

平成 30 年 4 月 1 日

長崎県住宅課長